

こうりんせつ だいにしゅじつ
降臨節 第二主日

とくとう
特祷

いつく 慈しみ深い神よ、あなたは悔い改めを宣べ、
すく 救いの道を備えるため、預言者たちを遣わされま
した。その警告を心に留め、罪を捨てる恵みをわ
たしたちに与え、贖い主、イエス・キリストの来臨
を、喜びをもって迎えることができますように、
しゅ 主イエス・キリストによってお願いいたします。
アーメン

《旧約聖書》

しよ
イザヤ書

第40章 1節から11節

なぐさ 1 慰めよ、わたしの民を慰めよと
あな た たちの神は言われる。

2 エルサレムの心に語りかけ

かのじよ 彼女に呼びかけよ

くえき 苦役の時は今や満ち、彼女の咎は償われた、と。

つみ 罪のすべてに倍する報いを

しゅ 主の御手から受けた、と。

よ 3 呼びかける声がある。

しゅ 主のために、荒れ野に道を備え

わ た し たちの神のために、荒れ地に広い道を通せ。

4 谷はすべて身を起こし、山と丘は身を低くせ

よ。険しい道は平らに、狭い道は広い谷となれ。

しゅ 5 主の栄光がこうして現れるのを

にく 肉なる者は共に見る。

しゅ 主の口がこう宣言される。

よ 6 呼びかけよ、と声は言う。

わ た し は 言う、何と呼びかけたらよいのか、と。

にく 肉なる者は皆、草に等しい。

なが 永らえても、すべては野の花のようなもの。

くさ 7 草は枯れ、花はしぼむ。

しゅ 主の風が吹きつけたのだ。

たみ この民は草に等しい。

くさ 8 草は枯れ、花はしぼむが

かみ わ た し たちの神の言葉はとこしえに立つ。

たか 9 高い山に登れ

良い知らせをシオンに伝える者よ。

力を振るって声をあげよ

良い知らせをエルサレムに伝える者よ。

声をあげよ、恐れるな

ユダの町々に告げよ。

見よ、あなたたちの神

10 見よ、主なる神。

彼は力を帯びて来られ

御腕をもって統治される。

見よ、主のかち得られたものは御もとに従い

主の働きの実りは御前を進む。

11 主は羊飼いでして群れを養い、御腕をもって

集め小羊をふところに抱き、その母を導いて行

かれる。

《使徒書》

ペトロの手紙 二

第3章 8 節から 15a 節、18 節

8 愛する人たち、このことだけは忘れないでほ

しい。主のもとでは、一日は千年のようで、千年

は一日のようです。9 ある人たちは、遅いと考え

ているようですが、主は約束の実現を遅らせてお

られるではありません。そうではなく、一人も

滅びないで皆が悔い改めるようにと、あなたが

たのために忍耐しておられるのです。10 主の日

は盗人のようにやって来ます。その日、天は激し

い音をたてながら消えうせ、自然界の諸要素は熱

に熔け尽くし、地とそこで造り出されたものは暴

かれてしまいます。11 このように、すべてのもの

は滅び去るのですから、あなたがたは聖なる信心

深い生活を送らなければなりません。12 神の日

の来るのを待ち望み、また、それが来るのを早め

るようにすべきです。その日、天は焼け崩れ、

自然界の諸要素は燃え尽き、熔け去ることでしょう

う。13 しかしわたしたちは、義の宿る新しい天

と新しい地とを、神の約束に従って待ち望んでいるのです。

14 だから、愛する人たち、このことを待ち望みな
がら、きずや汚れが何一つなく、平和に過ごして
いると神に認めていただけるように励みなさい。

15a また、わたしたちの主の忍耐深さを、救いと
考えなさい。18 わたしたちの主、救い主イエス・
キリストの恵みと知識において、成長しなさい。
このイエス・キリストに、今も、また永遠に栄光
がありますように、アーメン。

《福音書》

マルコによる福音書

第一章 1節から8節

1 神の子イエス・キリストの福音の初め。

2 預言者イザヤの書にこう書いてある。

「見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、

あなたの道を準備させよう。

3 荒れ野で叫ぶ者の声がする。

『主の道を整え、

その道筋をまっすぐにせよ。』

そのとおり、4 洗礼者ヨハネが荒れ野に現れて、
罪の赦しを得させるために悔い改めの洗礼を

宣べ伝えた。5 ユダヤの全地方とエルサレムの

住民は皆、ヨハネのもとに来て、罪を告白し、ヨ

ルダン川で彼から洗礼を受けた。6 ヨハネはら

くだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、いなごの野

蜜を食べていた。7 彼はこう宣べ伝えた。「わた

しよりも優れた方が、後から来られる。わたしは、

かがんでその方の履物のひもを解く値打ちもな

い。8 わたしは水であなたたちに洗礼を授け

たが、その方は聖霊で洗礼をお授けになる。」

「詩編」については週報をご覧ください。

2020年12月6日

信徒作成

し へんだい へん せつ せつ
詩編第85編 7節-13節

きとうしょ ページ
祈禱書806頁

みなさま らとし せつ とな
皆様は太字の節を唱えてください。

あ と ことば ひとこきゅう
Ⅱ の後の言葉は、一呼吸おいてからよみましょう。

7. しゅ あなたの いづく しめ
主よ、あなたの慈しみを示し Ⅱ わたしたちに すく あた
救いを与えてください

8. かみ かた ことば き
神の語られる言葉を聞こう Ⅱ しゅ たみ せい と かみ しんらい ひと へいわ やくそく
主はその民、聖徒たち、神に信頼する人に平和を約束される

9. すく かみ おそ ひと ちか えいこう ち す
救いは神を畏れる人に近く Ⅱ 栄光はわたしたちの地に住む

10. いづく
慈しみとまことはともに会い Ⅱ せい ぎ へいわ いだ あ
正義と平和は抱き合う

11. ち め ば せい ぎ てん みまも
まことは地から芽生え Ⅱ 正義は天から見守る

12. しゅ めぐ そそ ち ゆた みの
主はみ恵みを注ぎ Ⅱ 地は豊かに実る

13. せい ぎ かみ まえ すす かみ あゆ みち そな
正義は神のみ前を進み Ⅱ 神の歩む道を備える